

事務事業評価シート 平成 29 年度事後評価・決算

平成 31 年 2 月 21 日時点

所管課				体育振興課			担当班	体育振興班
事務事業名	コード	42600	スポーツ振興事業	予算科目	会計	款	項	目
	③		(しおさいマラソン、パークゴルフ大会等)(ドイツ交流事業)	根拠法令	旭市補助金等交付規則、東京オリンピック事前キャンプ地誘致推進本部設置要綱	10	5	1
基本施策	17		交流の促進	戦略事業	149			
施策の展開	31		交流事業の促進	戦略事業	151			
施策の展開								

① 事務事業の概要	
① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 元 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	≪飯岡しおさいマラソン≫平成元年度～市民ランナーによるマラソン大会の開催。【実施団体】旭市体育協会主催、旭市・旭市教育委員会共催、旭市飯岡しおさいマラソン大会実行委員会主催【実施時期】2月1日曜日【開催種目】2km(親子の部)、3km(小学生)、5km(中学生・一般)、10km(一般)、ハーフ(一般)【会場】いいおかコートピアセンター【コース】市内海岸通り(県道30号)≪パークゴルフ向太陽杯≫平成20年度～全国から参加者を募り、パークゴルフの全国規模の大会(向太陽杯)を、あさひパークゴルフ場で開催する。大会は、2日間行われ、くろしおコース・しおさいコースの各コースを4人1組で午前・午後、1回ずつ周る。参加者は例年160名で、表彰は男子・女子共に1位～3位。その他、飛び賞・ホールインワン賞がある。参加賞として丸干し伊豆を配布。【実施団体】旭市・向太陽杯実行委員会主催【協力】南ちばてつやプロダクション【実施時期】10月【参加費】2日間 3,000円(昼食込)・地元産品を使った昼食の提供(2日分)及び各賞副賞として地元産品を贈呈することで、旭市のPRも行う。≪ドイツ交流事業≫ドイツ・デュッセルドルフ市との卓球交流事業を通じて、スポーツまたは文化など様々な分野でのコミュニケーションを図る。(平成21年度から旭市を会場として開催)
③事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④事務事業に関する課題・環境の変化
≪マラソン≫平成元年に旧飯岡町で市民の健康増進、地域の活性化のために始まった。≪パークゴルフ≫平成20年度に完成した旭市パークゴルフ場の利用促進、旭市及び旭市の特産品のPRを行うため、また、市内外の人々のパークゴルフによるスポーツ交流と市民の健康増進を促進するために開始した。また、旭市体育協会の事業であるが、実行委員会事務局を体育振興課で行っており、市職員の負担が増加している。また、現在のランニングチームの影響を受け、マラソン大会が全国多数開催される中、参加者をどう増やしているかが課題となっている。ポスターやチラシだけでなく、HPやSNSを使用した情報発信が必要である。≪パークゴルフ≫大会開始当初から、参加募集人数は変わらない。大会申込数(市外)は第1回大会(平成20年度)では157名だったのが、第8回大会(平成28年度)では179名と22名の増となっている。また、交流を行っている中で参加者が増加し、経費の参加費をどう確保していくかが課題となっている。	≪マラソン≫参加者は年々増加しており、27年間継続して開催している歴史ある大会でもあることから、広く周知された大会である。参加者からは、地域のボランティアの温かきを感じる良い大会であるという意見が多い。≪パークゴルフ≫旭市産の食材を使った昼食等のおもてなしは、全国から集まった参加者から好評を得ている。
⑤事務事業に対する住民からの意見等	

(2)コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(29年度の決算)		単位:千円
1.飯岡しおさいマラソン大会補助金	4,800	旭市飯岡しおさいマラソン大会への補助金
2.向太陽杯補助金	1,600	向太陽杯への補助金
3.日独交流事業開催補助金等	0	日独交流事業への補助金
② 特定財源の内訳(29年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金	0	
2.都道府県支出金	0	
3.地方債	0	
4.その他	6,400	地域振興基金で充当

事業費	費目内訳	単位	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
事業費	1. 飯岡しおさいマラソン大会補助金	千円	4,000	4,800	4,800	4,800	5,800
	2. 向太陽杯補助金	千円	2,223	1,600	1,600	1,600	1,600
	3. 日独交流事業開催補助金等	千円	300	0	300	0	500
	事業費計(A)	千円	6,523	6,400	6,700	6,400	7,900
	1. 国庫支出金	千円					
特定財源	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円	2,223	1,600	6,400	6,400	7,400
	5. 一般財源	千円	4,300	4,800	300	0	500

前年度増減理由	日独交流事業は隔年開催で平成29年度は未開催のため
---------	---------------------------

(3)事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
	29年度実績(29年度に行った主な活動) ≪マラソン≫ホームページ運営、ポスター作成、掲示・Facebookページ作成、運営・インターネットLIVE中継 ≪パークゴルフ≫ポスター・チラシ・プログラムの作成・市外大会参加者への宿泊先の紹介・大会中の昼食(旭市産の食材)等のおもてなし・賞品や参加賞の贈呈等	ア ポスター・チラシ・募集要領・プログラムの作成・配布部数(しおさいマラソン・パークゴルフ)	枚	19,400	19,400	17,600	17,400	17,400
		イ ≪日独≫交流日数	日	8	-	8	-	8

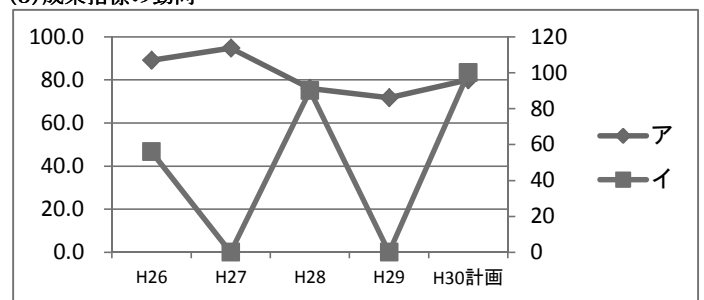
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
	対象者 参加者 意図 市内外の参加者同士の交流することにより、相互理解と交流親睦を図る。 対象者 ≪日独≫交流事業参加者 意図 国際社会で活躍できる人材を育成し、国際人の育成と競技力向上を目指す。また、ドイツの皆様旭市をアピールし、事前キャンプ地誘致につなげる。	ア 参加者定員に対する申込者数の割合(しおさいマラソン・パークゴルフ)	%	89.1	94.8	76.0	71.7	80.0
		イ ≪日独≫交流事業参加者数	人	56	-	90	-	100

(4)事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	①		
	普通			
小さい				

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	(1)		
	②			
③				
	④⑤			
⑥				
	⑦⑧			
⑨				

(5)成果指標の動向



(6)事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	② 成果の状況	③ 今年度取組事項(30年度に取り組む主な事項について記載)	今後の方向性
	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難	【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由) 成果指標ア 成果指標イ 数値増＝成果向上 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☒ 低下 数値増＝成果向上 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☒ 低下	【コメント】(低下の場合、その理由) 【成果指標ア】他大会、同時期大会の増加などが要因と思われる 【成果指標イ】日独交流事業は隔年開催のため	☒ 拡大 ☐ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他() 募集開始前(9月)から大会当日(2月まで) ゲストランナーの招待や記念大会ならではのサービス、おもてなしを行い大会を盛り上げる。また、それをアピールすることで申込者の増加を促す。